

ザンソレア グラウカ（グラスツリー）

Grass tree

ススキノ科ススキノ属
学名： Xanthorrhoea
原産国：オーストラリア

グラスツリーの特徴としては、ブッシュファイヤーやグラスファイヤーなどで焼け焦げた黒い木肌と長く伸びた葉。
品種は違うが、日本では花はカンガルーテールという名前で少量流通し、葉はスチールグラスという名前で流通している。



グラウカはグラスツリーの中でも、ブルーの葉が美しく人気が高い品種。日本の気候に適した希少種でもあります。-5℃程度なら越冬可能です。地に下ろせば更に耐寒性は上がります。また、この木の特性としてグラスツリーの自生している土壌には、害虫や病気から守るために有用な細菌類が含まれています。この根の内外に付く菌類を菌根菌といって根と共生している非常に重要な共生菌です。ですので、グラスツリーを健康な状態を維持するには、この菌根菌との共生が重要なポイントになります。





Grass Tree



AUSTRALIA